産業建設常任委員会

1. 会議に付した事件

- ・第3回臨時会付託案件の審査

1. 開会及び閉会の日時

7月 6日 午前10時15分 開会

7月 6日 午前10時26分 閉会

1. 出席委員（6名）

委員長 島崎清孝

副委員長 雨池弘之

委員 山森文夫

委員 山本篤史

委員 境欣吾

委員 林教子

1. 欠席委員（なし）

1. 委員外出席議員

議長 川辺一彦

1. 説明のため出席した者の職・氏名

市長 夏野修

副市長 齊藤一夫

商工農林
部長 坪田俊明

商工農林部次長
商工観光課長 大浦信雄

商工農林部
農業振興課長 栄前田龍平

農地林務課長 林憲正

1. 職務のため出席した事務局職員

事務局長 津田泰二

議事調査課長
議事係長 石黒哲康

主幹
調査係長 吉水慎一

1. 会議の経過

午前10時15分 開会

(第3回臨時会付託案件の審査)

○**島崎委員長** ただいまから産業建設常任委員会を開会いたします。

本日、当委員会に付託されましたのは、案件1件であります。

これより、議案第45号 令和4年度砺波市一般会計補正予算（第3号）所管部分を審査いたします。

なお、議案に対する当局説明を受けておりますので、付託案件に対する質疑から始めます。

それでは、発言のある方は挙手をお願いいたします。

境委員。

○**境委員** 農業経営緊急支援事業補助金の問題についてお尋ねをしたいと思います。

説明では、飼料米などの水稲については一反当たり1,000円、それから、産地づくり推進交付金の対象となるような大豆だとか麦だとかソバだとか、こういったものについては一反500円という説明がありました。

収穫物は、例えば、タマネギだと昨年の秋というか暮れに作付をして、苗を植えて今年の6月に収穫だと。麦も種を昨年の秋にまいて今年の6月に収穫だと。一方、大豆などは、今年の春というか夏に作付をして、種をまいて秋に収穫ということになりますね。

それで、交付対象となるのは、今年度の収穫が対象の作物になるということなんでしょうか。そうしますと、例えば、昨年の秋に種をまいた麦の後に大豆を植えてこの秋に収穫をすると、同じ田んぼでも、麦の収穫、そして大豆の収穫というふうに二重でカウントされると解釈をしてよろしいんでしょうか。教えてください。

○**島崎委員長** 栄前田農業振興課長。

○**栄前田農業振興課長** 補助金の交付対象作物につきましては、今ほど議員がおっしゃいました令和4年産タマネギ、大麦につきましては、昨年の秋から植え込みまして先月収穫したもの、そして、令和4年度内に収穫、出荷されるものを対象としております。

したがって、大麦を作付の後、大豆を作付されるケースが非常に多いんですけれども、そういった場合も500円、500円ということで1,000円の支払い交付対

象になります。

以上です。

○島崎委員長 境委員。

○境委員 昨年の米価暴落を受けて、今年の資材の高騰という中でこういった支援をいただくというのは非常にタイムリーな支援で、ありがたいというか、評価できると思うんですが、実際に支援というのはどの時期というふうに考えておられますか。できるだけ早く執行されることをお願いしたいと思うんですが。

○島崎委員長 栄前田農業振興課長。

○栄前田農業振興課長 補助金の支払い時期につきましては、本年度における生産調整の現地確認など、作付面積が確定したことを踏まえまして、農協等を通じまして申請の事務の手続を速やかに行いまして、11月の下旬から12月の中旬頃に支払いができるように進めてまいりたいと考えております。

以上であります。

○島崎委員長 境委員。

○境委員 迅速な対応をお願いしたいと思います。

それで、肥料の高騰などが秋以降さらに進むのではないかと、そんな話も聞くわけですが、今後の農業経営環境がどんなふうになっていくという見通しについてどう考えておられるか、お教え願えますか。

○島崎委員長 栄前田農業振興課長。

○栄前田農業振興課長 肥料の高騰につきましては、現状にとどまらず、秋以降の肥料、要は来年産、来年度の作付する作物に必要な肥料が高騰する、さらに価格が上昇するというような報道もありまして、農業者であるとか農業関係団体の皆さんが大変心配しているということは認識しているところであります。

そういったことで、現在、国におきまして、肥料高騰対策等の支援が検討されているということから、その動向をまず注視しながら、適時適切な対応について検討したいと考えているところでございます。

○島崎委員長 境委員。

○境委員 おっしゃるとおり、そういうふうな懸念が農業者の中で広がっていると思います。ぜひ、現場の農家の皆さんの経営動向に注視をしていただいて、国、県にも適切な要望をしていただきたいし、市独自にもできることはないかということもさらに考えて

いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○島崎委員長 山森委員。

○山森委員 それでは、緑花推進費について少し意見というか質問したいと思っております。

緑花促進事業ということで800万円余が予算化されてありまして、“花と笑顔”のプロジェクトということなんですが、これはすばらしいなと思って感心をして説明を受けていました。

それで、花の需要の喚起ということと、それからまた、医療機関だとか介護福祉施設等で大変苦勞しておられるところへ砺波市が花束を贈呈する事業だと思っております。

それだけでも十分なんでしょうけれども、その花束に少しメッセージみたいなもの、例えば、その花束の送り主として砺波市という三角プレートみたいな明示があれば、さらに事業が際立つのではないかなと思っておりますし、さらに申すと、医療現場等で大変頑張っておられる方に対して、市長の個人的なコメントというのは差し控えたほうがいいと思っておりますけれども、頑張っておられるところ、また、ちょっと手を差し伸べたいところには、三角プレートのみならず、そういうメッセージも少しつけていただくと、さらに付加価値というか、心が通じるのではないかなと思いたしましたので、質問いたしました。

○島崎委員長 林農地林務課長。

○林農地林務課長 今回予定しております花束などの贈呈といたしますか、お届けでございますが、やはり心温まるメッセージを添えることは非常に大切なことであると考えているところでございます。

今回、山森委員が御提言されました内容を参考にいたしながら、花束と一緒に本市の花束に託す思いを記載した、先ほどもおっしゃられたネームプレート的なものを一緒にお届けできるように対応してまいりたいなと思っておりますし、また、医療機関等々、メッセージというような話もございましたが、そういった御意見につきましてもお届けする際の参考にさせていただきたいなと考えているところでございます。

以上でございます。

○島崎委員長 山森委員。

○山森委員 ありがとうございます。

私は今申し上げたんですが、委員会の中でもこのことは少し話題になりまして、皆さ

ん異口同音にこのことを、やっぱりそうしたらいいねということがあったということを申し付け加えておきます。

○島崎委員長 ほかに質疑、御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島崎委員長 ないようでありますので、付託案件に対する質疑を終結いたします。

これより、付託案件を採決いたします。

お諮りします。議案第45号 令和4年度砺波市一般会計補正予算（第3号）所管部分について、原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○島崎委員長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

以上で産業建設常任委員会の審査を終了いたします。

○島崎委員長 お諮りいたします。本委員会の審査経過と結果報告の作成については、委員長に一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島崎委員長 御異議がないようですから、そのように決定させていただきます。

以上で産業建設常任委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時26分 閉会

砺波市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

砺波市議会産業建設常任委員会

委員 長 島 崎 清 孝